



# 飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida



## イマジン ローター

RI会長 ジェニファー E.ジョーンズ

第2570地区ガバナー 村田貴紀

第3グループ  
ガバナー補佐 白井威

地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう!

### 第3038例会 2022.11.9

—— ローター財団月間 ——

天候 晴 (NO. 59-19)

会長 矢島高明 幹事 市川昭

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 小谷野(正)君、柏木君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 矢島高明会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト唱和 加藤職業奉仕委員長
- ・卓話 田辺 實会員

#### 【会長報告】

2日、3年未満の会員を対象とした炉辺会談は講師の中里(昌)クラブ戦略計画委員長、土屋ロータリー情報委員長、田辺、高橋委員、新井クラブ奉仕委員長、矢島(巖)、吉田(健)委員よりお話を頂き親睦会も和やかに開催された事をご報告致します。

#### 【幹事報告】

本日、第6回理事会にて第5回議事録、1月のプログラム承認、年次総会概略の報告。12/14上半期クラブ協議会を欠席される委員長は代理の方をご報告下さい。歳末たすけあい募金の報告。「手続要覧」全会員購入承認。第3回会長幹事会、新入会員用パンフ、同仁学院様の件、報告がありました。

◎例会変更のお知らせ

◇所沢RC

- ・12/20(火) 夜間移動例会
- ・12/27(火) 定款規定により休会

◇新所沢RC

- ・12/6(火) 振替休会 (12/10忘年会)
- ・12/13(火) 例会取消 (細則5-2)
- ・12/27(火) 例会取消 (定款1-d-5)

◇人間南RC

- ・12/20(火) クリスマス家族会 点鐘18時半  
例会場「THETA MU」に変更
- ・12/27(火) 例会取止め (定款8-1-C)



#### 【委員会報告】

◎社会奉仕委員会 福島君  
先日卓話頂いた関根様(同仁学院)より大野(泰)委員長を通して後援会入会のお願いがありました。私か大野委員長が手続き致しますのでよろしくお

願います。個人会員1口1千円、法人会員1口3千円/年です。

◎親睦活動委員会 五十嵐君

11/20(日)飯能グリーンCCにて親睦ゴルフコンペ。12月「クリスマス家族会」はご家族も参加出来ます。ご相談の上、ご参加よろしくお願ひ致します。

◎幹事 市川君

11/15(火)日高RC40周年記念式典には飯能から50名程が出席予定です。

【出席報告】無届欠席2・MUなし 永安寺出席向上委員

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
70名	5名	58名	82.86%

#### 【結婚・誕生日祝】

鳥居親睦活動委員

◇入会記念日おめでとう

山川君、吉島君

◇結婚記念日おめでとう

伊澤君、田辺君、新井(景)君、和泉君、島田君、土屋君、中山君(両親)、細田(吉)君、細田(伴)君、安藤君、本橋君、沢辺君

◇会員誕生日おめでとう

大崎君、吉田(武)君、山口君

◇夫人・お母様の誕生日おめでとう

細田(伴)夫人、内沼夫人、馬場夫人、新井(景)夫人、田辺夫人、大附夫人、中山君(母)

#### 【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・結婚記念日お祝い有難うございます。

新井君、細田(伴)君、沢辺君、島田君、本橋君、土屋君、伊澤君、細田(吉)君

・妻の誕生日お祝い有難うございます。新井君、田辺君、細田(伴)君、内沼君、大附君、馬場君

- ・田辺パスト会長、卓話有難うございます。よろしくお願ひします。 大附君、本橋君
  - ・入会記念日お祝ひ有難うございます。 吉島君、山川君
  - ・早退します。 吉島君
  - ・永い間、会頭職として皆さんには大変お世話になり有難うございました。吉田(行)新会頭にも私同様のご支援をお願いします。 矢島(巖)君
  - ・誕生日お祝ひ有難うございました。 大崎君
- 本日計 74,000 円、累計額 338,000 円。  
 ◎ 30 日例会当番は神田、川口会員です。

**【卓 話】**

講師紹介 島田ロータリー財団委員長  
 11 月は「ロータリー財団(以下、財団)月間」です。一方的な研修にならないよう、当クラブで一番財団に詳しい田辺パスト会長より、財団のしくみや飯能の現状についてお話を頂きます。

**ロータリー財団の現状について**

**飯能 RC 田 辺 實 会 員**

2 回目の財団委員長の時、「地区補助金」をクラブとして 50 年以上申請していない事に気づき、申請する事にしたのですが、前年度に財団セミナーへの出席義務(毎年 2 月)があり、5 月末が申請締切りだったため、私は次年度の財団委員長に申し送りをして、次年度に「地区補助金事業」の申請をし「サッカー大会」を開催しました。補助金 1 千ドル(10 万円)は支給されましたが、総費用が 130 万円となり、クラブが多大な負担をする結果となりました。それを踏まえ、翌年の私の会長年度からは「地区補助金事業」の定着化を進め、全額補助金のみで行う「飯能 RC 杯」中学生卓球大会、スポーツ少年団野球大会を開催。本年度も青少年奉仕、社会奉仕委員会の事業として行われ、青少年の育成に貢献しております。

■設立 財団は 1917 年、アーチ・クランフによって提案され、28 年の国際大会で「ロータリー財団」と名づけられました。そして 83 年、米国イリノイ州で「非営利財団法人」となります。

■財団の定義 RC および地区を通じて実施される、承認された人道的および教育的活動を支援するために寄付を受け、資金を分配する非営利団体。

■財団の使命 ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成出来るようにすること。

■ビジョン声明(2017) 私達ロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

■優先項目 ①ポリオ根絶 ②〈6 つの重点分野〉での奉仕活動の持続可能性を高める ③地区財団活動資金の全額活用 ④恒久基金への冠名基金設置のための寄付と誓約の奨励

■補助金受領資格の指針 財団補助金を活用する全ての活動は以下に該当する必要があります。

- ①財団の使命に関連していること。
- ②ロータリアンが積極的に参加すること。
- ③財団または RI に対し、補助金の支給金額を支払うこと以外に何の責任も負わせないこと。
- ④米国および補助金の実施地の法律を遵守し、害を与えないこと。
- ⑤実施に先立って財団により審査され、承認されていること。

■地区補助金 財団の使命と一致する奨学金、旅行、プロジェクトに充てるために、シェアシステ



ムにより地区に一括で支給されるもの。

■グローバル補助金 〈6 つの重点分野〉のうち少なくとも 1 つに関連する奨学金、職業研修チーム、プロジェクトのために授与されるもので、地域社会のニーズに基づき、その成果が測定可能、持続可能なもの。

■ポリオプラス 85 年に開始。世界ポリオ根絶推進活動のパートナー団体と 25 億人以上の子どもに予防接種を行い発症数は 99.9% に減少。2017 年、アトランタ国際大会では 3 年間で 1 億 5 千万ドルの寄付を約束しました。ポリオを根絶しない限り、10 年以内に発症数は年 20 万件に上ると予想されています。常在国は 3 か国ですが発症がある限り感染の危険は世界中の子どもに及ぶことになります。ポリオフリーとなった国にウイルスが流入しないようにする必要があります。高リスクの国々(最高 60 か国)では今も大規模な一斉接種が行われ資金が必要となっています。全ての子ども達がポリオに怯えず暮らせる日が来るまで活動を止めるわけにはいきません。

■ロータリー平和センター 世界平和と紛争予防の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。平和フェローシップには授業料・入学金、滞在費等の費用が含まれます。毎年 100 名までのフェローが選ばれ、国際関係、平和関連分野での博士号取得、また「専門能力開発修了証」取得のため提携大学で学んでいます。創設から 10 年余、1 千人以上の人材を輩出し、多くが国際機関や NGO 等で活躍しています。

■シェアシステム 年次基金シェアへの寄付は「地区財団活動資金/地区が用途決定」「国際財団活動資金(WF)/財団管理委員会が用途決定」に分けられ、配分は 47.5% ずつ(運営費 5%)。寄付金は 3 年後に使用可能となります。ただし恒久基金は元本は使用せず積立て、収益のみ WF に加算されます。

■寄付目標 (1 人当たり) 年次基金 50 ドル、ポリオプラス基金 30 ドル、恒久基金 30 ドル、計 110 ドル。個人寄付の年次基金 100 ドルを含め、合計 210 ドルの目標が設定されています。

■飯能 RC の寄付実績 21 年度 189 ドル、20 年度 232 ドル(20 年振りの達成)、19 年度 138 ドル、18 年度 145 ドル。地区 50 クラブで毎年ワースト記録を更新していました。これは個人寄付 100 ドルが達成されない事が原因です。

会員 70 人ですので 7 千ドル、7 人が 1 千ドルの特別寄付をする必要があります。個人寄付は義務ではなく権利なのです。「世界でよいことをしよう」をスローガンに財団は活動します。飯能 RC 会員が 5 年に 1 回 1 千ドルの個人特別寄付を行うことで地区目標は達成出来るものと思われま

■認証 寄付者に分かり易い形で寄付に感謝し、着用出来るピン等を贈ります。

**2022 年 12 月のプログラム**  
(月間テーマ 家族月間)

月 日	例会数	行 事 予 定	当 番 [担当委員会]
12. 7	3042	【四つのテスト】【結婚・誕生日祝】 年 次 総 会	加藤 君 木川(巖)君 [会長・幹事]
12.14	3043	【雑誌紹介】 ク ラ ブ 協 議 会	小谷(代)君 増 島 君 [会長・幹事]
12.21	3044	クリスマス家族会 点鐘 18 時	前 島 君 本 橋 君 [親睦活動]
12.28	3045	例会取消(定款による)	